

タイトル	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
ねじれことば（拗音）	中	国語数学 Cグループ （国語・数学）	

<ねらい>

- 拗音がある言葉を知る。
- 教師の言葉（拗音）を聞き取り、単語を書いたり、文字（やゆよ）シールを選んだりして、答えることができる。
- 拗音を正しく書く。

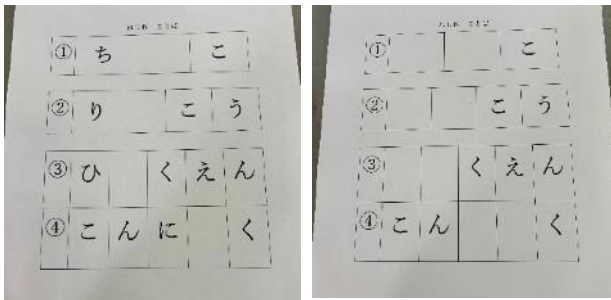
<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

作成したもの：①それぞれの課題に合ったプリントを作る。

②丸シールで拗音シールを作る。

③拗音の構成や書き方の間違い例をスライドで提示する。

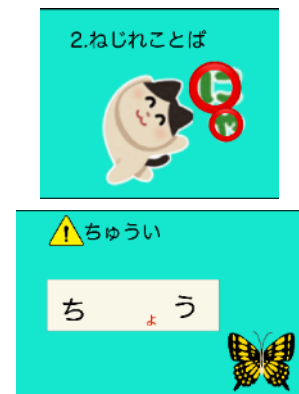
①



②



③



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含めて）>

- 拗音を「し」と「よ」で「しょ」などと二つの音に考えることで、聞き取れることが増えた。しかし、「しょ」と書く生徒がいたため、拗音が大きい文字と小さい文字がくっついた音だと認識するように、スライドで大きい〇と小さい〇で視覚的に分かるようにした。また、書き方についても、マスの左下に小さく書くことを意識するように、あえて間違った例を出して生徒に正しい書き方を考えさせ、定着を図った。
- 拗音シールについては、マスよりも小さい文字であること、一目でわかることや操作しやすいことを考えて、シールで提示するようにした。また、書字が苦手な生徒にも、書きたくない時はシールを貼るだけにするすることで、取り組みやすいように工夫した。